

辻村みよ子プロフィール

東京生まれ、1972（昭和 47）年一橋大学卒・1978 年同大学院博士単位修得、法学博士。
成城大学法学部専任講師・助教授・教授、パリ第二大学比較法研究所招聘教授、
東北大学法学研究科教授（1999～2013）、21 世紀 COE・グローバル COE 拠点リーダー
（2003～2013）、明治大学法科大学院教授（2013～2020）、一橋大学非常勤講師（2013～2021）
を経て、
現在、弁護士（東京弁護士会所属）、日弁連男女共同参画推進本部・同クォータ PT、同両性
の平等委員会委員。ジェンダー法政策研究所共同代表 <https://www.gelepoc.org>。
朝日カルチャーセンター講師（朝カルオンライン「憲法とジェンダー」開講中）。

国際憲法学会理事、日本公法学会理事、全国憲法研究会代表、ジェンダー法学会理事長、日
本学術会議会員・同連携会員（2003～2020）、内閣府男女共同参画会議員・同女性に対する
暴力に関する専門調査会会長（2011～2021）などを歴任。

（最近の著作）辻村著作集第 1 巻『フランス憲法史と立憲主義』信山社（2020 年）、第 2 巻
『人権の歴史と理論』（2021 年）、第 3 巻『国民主権と選挙権』（2021 年）、第 4 巻『憲法と
ジェンダー法学』（2022 年）、第 5 巻『家族と憲法』（2022 年 8 月）、第 6 巻『比較憲法の課
題』（2023 年近刊）、

辻村『憲法（第 7 版）』日本評論社（2021 年）、辻村『比較憲法（第 3 版）』岩波書店（2018
年）、同『比較のなかの改憲論』岩波新書（2014/2020 年）、同『憲法と家族』日本加除出版
（2016 年）、同『憲法とジェンダー』有斐閣（2009 年）、辻村他『概説ジェンダーと人権』
信山社（2021 年）、

専門雑誌『憲法研究』第 1 号～11 号（2017～2022 年）責任編集、ジェンダー法政策研
究所編『選択的夫婦別姓はなぜ実現しないのか』花伝社（2022 年 12 月近刊）など。

（受賞歴）

- 1) 第 7 回渋沢一クロード賞 1990 年（日仏会館・フランス大使館・毎日新聞社）、『フラ
ンス革命の憲法原理』日本評論社（1989 年）
- 2) 第 2 回昭和女子大学女性文化研究賞 2010 年、『憲法とジェンダー—男女共同参画と多文
化共生への展望』有斐閣（2009 年）
- 3) 第 1 回沢柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞（2014 年）
- 4) 「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰（令和 3 年度）」（2021 年 6 月）。

（以上、2022 年 11 月 17 日現在）